コロンビア経済情勢（8月）

【ポイント】

- 政府は、税制改革で得られる追加税収を25.9兆ペソとし、2023年予算案の増額を求める
- 7月の年間インフレ率は10.21%に上昇
- 第2四半期の成長率は12.6%
- 日・コロンビア租税条約発効のため公式文書を交換

【本文】

1 主な出来事

<国内情勢>

（1）税制改革

（ア）税制改革による追加財源（「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、8日）

財務・公債省によると、税制改革により2023年に25.9兆ペソ（GDPの1.78%）の追加財源が期待される。資産課税で2兆6,630億ペソ、石油・石炭輸出への課税で5兆8,710億ペソ、環境税や健康税で2兆5,490億ペソ等と試算される。

（イ）2023年予算案の増額を求める（「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、24日）

オカンポ財務・公債相は、両院経済合同委員会で税制改革法案のプレゼンテーションを行い、税制改革により得られる予定の追加税源（25.9兆ペソ）を2023年政府予算案に組み込みたいと述べた。

（ウ）石油・石炭・金輸出への課税に伴うリスク（「フォーブス」誌、16日）

コロンビア石油ガス協会（ACP）は、石油、石炭、金の輸出に対して最大10%の課税を目指す税制改革法案に対して、石油部門の税負担は最大80%に達し、石油探査や生産の実行可能性が危うくなると発表した。

（エ）富裕層への課税は200%増加（「エスペクタドール」紙、23日）

税制改革法案で提案されている資産課税により、60万米ドル以上の資産に対して0.5%、110万米ドル以上の資産に対して1.0%の課税がされる。オカンポ財務・公債相によると、この種の課税は過去にも存在しており、今回、他の課税提案と合わせ富裕層への課税は約200%増加する可能性がある。

（オ）租税改革法案の修正（「ラ・レプブリカ」紙、「エスペクタドール」紙、28日）

オカンポ財務・公債相は、税制改革法案のうち、金の輸出への課税について、違法採掘の追跡が困難なため、取り下げると明らかにした。また、国境地域でのガソリン補助金を廃止する提案も取り下げるとした。

(カ) 税制改革による競争力低下を指摘（「ポルタフォリオ」紙、30日）

コロンビア全国経営者協会（ANDI）のマクマスター総裁は、税制改革法案が原案のまま承認された場合、例えば産業界の実効税率は現在の56.7%から62%に上がり、投資が抑制され、コロンビアをOECD加盟国で最も競争力のない国にすると指摘した。

(キ) 税制改革によりインフレ率が上昇する可能性（「ポルタフォリオ」紙、「エル・ヌエボ・シグロ」紙、12日）

ラダー社は、税制改革法案のソフトドリンクなど加糖飲料や特定加工食品への10%の課税は、年間インフレ率を1.89%上昇させる可能性があり、これは、世帯可処分所得を約8%削減し、低所得層により大きな影響を与えると分析した。

(2) 貿易

(ア) 燃料部門が貢献し6月の輸出は74%増加（「エル・ヌエボ・シグロ」紙、3日）

国家統計庁（DANE）によると、6月の輸出は55億4,710万米ドルで、前年同月と比べ74.3%増加した。このうち燃料部門の輸出は107.5%増（33億3,120万米ドル）、農産品・食品・飲料部門は69.6%増（10億5,910万米ドル）であった。主な輸出先は米国で輸出全体の24.3%を占めた。

(イ) 米国への輸出は40.6%増加（「ラ・レプブリカ」紙、29日）

国家統計庁（DANE）は、2023年前半の米国への輸出は73億1,400万米ドルで、前年同期の51億9,400万米ドルと比べ40.8%増加、2019年同期の61億7,100万米ドルと比べても18.5%増加とした。部門別では、非鉱業エネルギー部門が38億4,200万米ドルと大きく、前年同期と比べ23.7%増加した。

(ウ) 農産物の輸出は38.8%増加（「ポルタフォリオ」紙、7日）

農業・開発省は、2022年前半の農産物の輸出は61億1,600万米ドルで、前年同期の44億600万米ドルと比べ38.8%増加し、輸出全体の21.4%を占めるとした。

(エ) 6月の輸入は29.4%増加（「ラ・レプブリカ」紙、16日）

国家統計庁 (DANE) は、2022年6月の輸入は63億6,800万米ドルで、前年同月と比べ29.4%増加とした。部門別では、製造部門46億5,600万米ドル (21.8%増加)、農業・食品・飲料部門10億4,700万米ドル (45.8%増加) が主なものであった。

(オ) 2021年の菊の輸出は1億6,350万米ドル (「ポルタフォリオ」紙、30日)

花卉輸出協会 (Asocolflores) によると、コロンビアは、2021年に菊を1億6,350万米ドル (4万5,002トン) 輸出、2022年は前半で米国を中心に2万2,563トンを輸出。

(カ) 2021年の出版部門の輸出は61.9%増加 (「ラ・レプブリカ」紙、30日)

全国書籍会議所 (Cámara Colombiana del Libro) によると、2021年の出版部門の売上は6,855億8,400万ペソで、3,110万部以上を販売したが、前年と比べ7.7%減少した。一方、輸出は548億200万ペソで61.9%増加したが、新型コロナウイルス流行前の2019年の615億5,400万ペソには達しなかった。

(3) インフレ

(ア) 7月の年間インフレ率は10.21% (「ポルタフォリオ」紙、5日)

国家統計庁 (DANE) は、7月の年間インフレ率を10.21%とし、前年同月の3.97%に比べ6.24ポイント上昇と発表した。過去23年間で最高の数値で、2022年の最低賃金の上昇率 (10.07%) を上まわった。要因として、好調な経済と、ペソ安に伴う輸入コストの増加が指摘される。

(イ) 電力料金は25%上昇 (「ポルタフォリオ」紙、23日)

公共サービス局によると、2022年現在までの電力の年間インフレ率は10.54%で、電力会社8社の料金は前年8月の1キロワット当たり平均624.6ペソのものが2022年7月には786.4ペソと25%上昇した。

(4) オレンジ経済政策は継続されない (「ポルタフォリオ」紙、2日)

政権移行委員会は、クリエイティブ産業が経済エンジンとなることを目指したオレンジ経済政策を曖昧で理解できない政策とし、次期政権では継続しないと発表した。

(5) 政府はボゴタメトロ2号線への共同融資に署名 (「ポルタフォリオ」紙、5日)

ドゥケ大統領、オロスコ運輸相、ロペス・ボゴタ市長により、ボゴタメトロ2

号線プロジェクト実現のための共同融資の署名が行われた。総額35兆ペソのうち、政府は24.5兆ペソ、ポゴタ市は10.5兆ペソを拠出する。

(6) 海外からの観光客は218.7%増加(「ラ・レプブリカ」紙、10日)

移民庁は、2022年前半の海外観光客数を190万人以上とし、前年同期と比べ218.7%増加、新型コロナウイルス流行前の2019年同期の220万人と比べても、88.2%まで回復しており、観光部門は堅調に回復していると報告した。

(7) フラッキング禁止法を議会に提出(「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、11日)

議員65名の署名により水圧破砕法(フラッキング)を禁止する法案が議会に提出された。この法案が成立すると、石油とガスのフラッキングによる開発はできなくなる。

(8) 全国の非公式雇用率は58%(「ポルタフォリオ」紙、「エル・ヌエボ・シグロ」紙、12日)

国家統計庁(DANE)は、非公式雇用レポートの中で、全国の非公式雇用率を初めて示し、第2四半期の非公式雇用率は58%で、2,205万人の労働者のうち1,270万人が非公式と報告した。

(9) 第2四半期の成長率は12.6%(「ラ・レプブリカ」紙、16日)

国家統計庁(DANE)は、2022年第2四半期の経済成長率を前期より4.1ポイント高い12.6%と発表した。部門別では、商業、製造、芸術・娯楽部門の成長率が高い。

(10) 政府はメデジンのケーブルカー路線建設を支援(「ポルタフォリオ」紙、24日)

キンテロ・メデジン市長は、メデジン、ラ・エストレジャ、イタグイの5つのケーブルカー路線建設のための政府との3.5兆から4兆ペソの融資契約について明らかにした。

(11) 公的債務はGDPの74.3%(「ラ・レプブリカ」紙、26日)

政府は、2021年末の公共部門の債務は874兆8,800万ペソ(GDP比74.3%)で、前年の737兆6,500万ペソ(GDP比73.9%)から137兆2,300万ペソ(18.6%)増加と報告した。このうち対外債務は399兆9,000万ペソ(GDP比34.0%)、国内債務は474兆9,700万ペソ(GDP比40.3%)であった。

<対外経済関係>

(1) 日・コロンビア租税条約発効のため公式文書を交換（「ポルタフォリオ」紙、「エル・ヌエボ・シグロ」紙、8日）

8月5日、日・コロンビア租税条約の発効のため、コロンビア外務省で両国の公式文書の交換が行われた。投資と経済交流の促進が期待される。

主な経済指標

経済活動指標	2021/6	2022/4	2022/5	2022/6
国内総生産(四半期)(DANE):%	18.3	12.6	12.6	12.6
経済活動指数(DANE):%	15.5	12.2	17.2	8.5
経済活動指数第1次産業(DANE):%	4.5	-2.8	8.4	-2.8
経済活動指数第2次産業(DANE):%	15.3	11.5	32.0	9.1
経済活動指数第3次産業(DANE):%	17.1	15.2	16.1	10.5
エネルギー需要(XM):GWh	6,018	6,272	6,578	6,208
エネルギー需要-前年同月比(XM):%	7.7	4.7	8.9	3.1
雇用				
全国平均失業率(DANE):%	14.6	11.2	10.6	11.3
主要13都市失業率(DANE):%	16.2	11.1	11.0	11.7
消費				
消費者信頼感指数(FEDESARROLLO):%	-22.3	-17.5	-14.7	2.9
実質小売売上高指数(DANE):%	24.7	23.3	34.8	17.2
自動車販売台数(単月)(ANDEMOS):台	20,449	20,637	22,435	23,323
自動車販売台数(年内累計)(ANDEMOS):台	111,169	78,091	100,526	123,849
物価				
消費者物価上昇率-前年同月比(DANE):%	-0.05	1.25	0.84	0.51
消費者物価上昇率-前年比(DANE):%	3.63	9.23	9.07	9.67
生産者物価上昇率-前月比(DANE):%	1.12	2.71	3.13	-0.59
ガソリン価格(ボゴタ)(鉱山省):ペソ/ガロン	8,847	9,372	9,372	9,372
生産				
実質工業生産指数(DANE):%	20.8	13.5	46.2	12.3
実質工業売上高指数(DANE):%	25.0	14.6	45.5	9.6
新規建設着工承認面積(DANE):㎡	1,964,584	1,948,359	1,827,007	2,534,324
コーヒー生産量(FNC):千袋(60Kg)	1,052	750	1,017	951
コーヒー生産量-前年同月比:%	-23	-7	65	-10
コーヒー価格(IOC)/11月から“SUAVE”:US	206.11	292.58	285.19	301.24
石油生産量(日量)(鉱山省):バレル	694,154	751,344	746,220	752,503
石油生産量-前年同月比(鉱山省):%	-4.9	0.8	6.1	8.4
石油生産量(日量・年内平均)(鉱山省):バレル	729,962	745,695	745,800	746,917
石油価格WTI:USD /バレル	71.38	101.78	109.55	114.84
金融				
政策金利(中央銀行):%	1.75	5.00	6.00	6.00
為替 月初(中央銀行):COP	3,715.28	3,756.03	3,966.27	3,776.52
為替 月末(中央銀行):COP	3,756.67	3,966.27	3,912.34	4,127.47
為替 最高値(中央銀行):COP	3,784.45	3,984.77	4,110.53	4,129.87
為替 最安値(中央銀行):COP	3,588.41	3,706.95	3,912.34	3,771.63
株式指数 月初(中央銀行):COP	1,223.18	1,626.89	1,582.67	1,604.54
株式指数 月末(中央銀行):COP	1,248.83	1,562.46	1,603.23	1,322.88
株式指数 最高値(中央銀行):COP	1,284.20	1,635.71	1,613.72	1,614.09
株式指数 最安値(中央銀行):COP	1,223.18	1,562.46	1,411.11	1,322.88
貿易				
貿易収支(FOB)(DANE):百万米ドル	-1,424	-445	-1,624	-323
輸出額(FOB)(DANE):百万米ドル	3,182	5,462	4,660	5,547
輸出額(FOB)-前年同月比(DANE):%	39.0	83.5	50.5	74.3
輸出額(FOB)年内累計(DANE):百万米ドル	18,189	18,430	23,090	28,637
輸入額(CIF)(DANE):百万米ドル	4,923	6,393	6,805	6,368
輸入額(CIF)-前年同月比(DANE):%	69.8	36.1	55.6	29.4
輸入額(CIF)年内累計(DANE):百万米ドル	26,653	25,334	32,138	38,506
労働者送金(中央銀行):百万米ドル	699	755	841	822